

# 紀勢道整備に伴う地域活性化検討委員会

## 幹事会 産業振興分科会通信

平成19年9月発行 第1号

### 紀勢道整備に伴う地域活性化検討委員会の紹介と組織体系

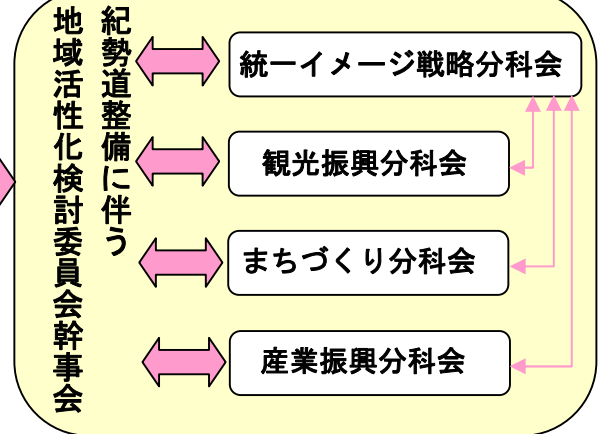
#### 紀勢道整備に伴う地域活性化検討委員会

(委員長 渡邊悌爾三重大学特命学長補佐)

#### <設置目的>

●本検討委員会は、三重県南部の地域（奥伊勢・東紀州地域）の豊かな地域資源を活かした観光振興や地域づくりについて、広域的な視点から地域が一致団結して取り組むことにより地域活性化施策を検討するため平成18年11月に設立されました。

紀勢道整備に伴う  
地域活性化検討委員会



### 第1回『産業振興分科会』を開催しました。

#### はじめに

平成19年8月24日（金）の午後7時30分より、三重県尾鷲総合庁舎5階大会議室にて、「第1回 産業振興分科会」を開催しました。

産業振興分科会は、幹事会メンバーよりグループ分けされた9名のメンバーで、「南三重ブランド及び売り込み方を考える」を議論の方向性とし、分科会を進めていきます。

第1回目の分科会では、事務局より分科会での作業内容等を説明し、地域の課題や方向性等について活発な意見交換を行いました。

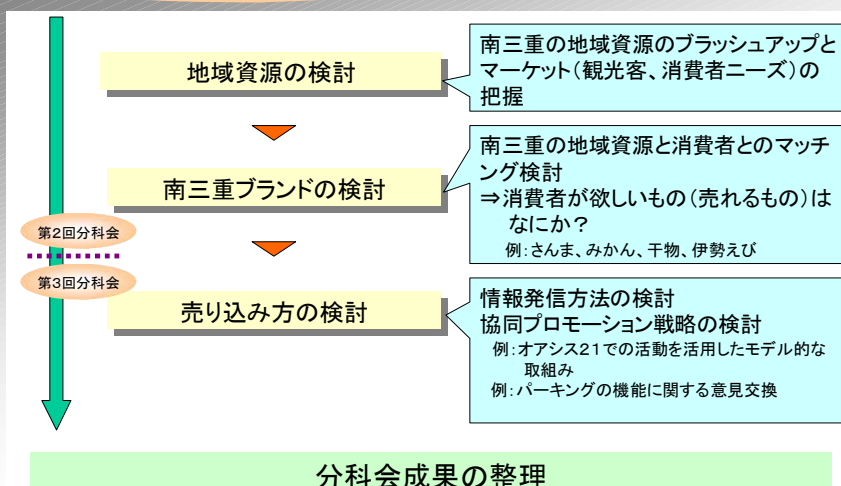


▲産業振興分科会の開催風景

### 『産業振興分科会』の活動内容等

分科会の方向性 南三重ブランド及び売り込み方を考える！

#### 分科会の作業概要の紹介



#### 分科会の作業成果の紹介

地域を最もよく知るメンバーが考えた分科会成果をつくっていきます！

南三重の地域ブランド  
(具体的なブランドの抽出)

情報提供 (HP、ブログ、パンフ、屋外・交通広告、メディア等)

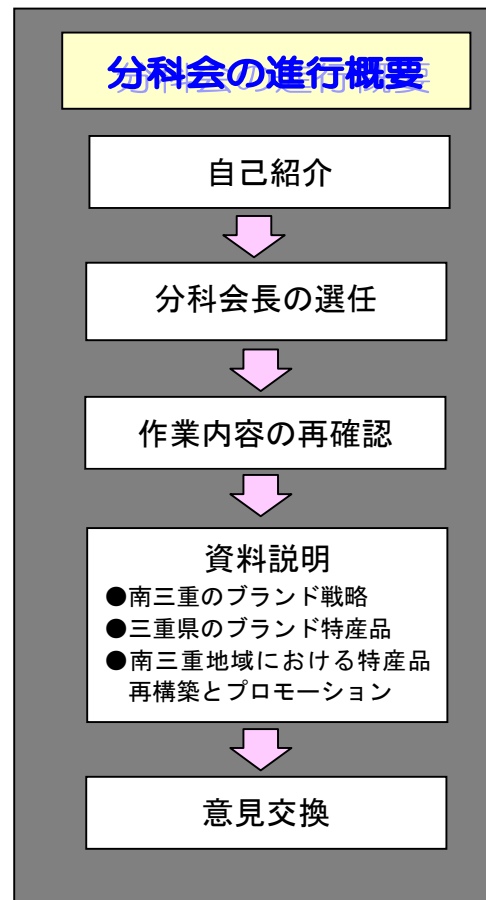
協働プロモーション戦略  
(具体的な販売促進・販路拡大)

紀勢道沿線のパーキングエリアに関する意見交換

## ■意見交換の内容

■分科会の意見交換では、活発な議論がなされました。主な討議概要をご紹介します！

- 南三重地域ブランドは、「三重ブランド」より、ゆるい規格のものとなるのではないか。
- 当該分科会で検討する南三重ブランドは、特産品や食に関するものとなる。風景やもてなしなどについては、他の分科会が担当する。必要に応じ、他の分科会と連携する。
- ブランド品を作るのが目的となっはいけない。消費者が何をほしがっているのかを考えることが大切である。地域ブランドは最終的には消費者が決めることである。
- インターをひとつの切り口として、インターごとに特産品がわかるマップを作成してはどうか。
- 南三重に来てもらって、本当のことを知ってもらうことが大切である。そのためには、まず来てもらうこと（インフォメーション、情報発信）を考える必要があるとともに、売りに行くこともひとつの方法である。
- 南三重は、来訪者に対して、うるおいを与えることが大切であり、一人ひとりを大切にしなければならない。
- 「道の駅」奥伊勢おおだいは、訪れてくれた人に東紀州や伊勢志摩の情報を流している。物を買ってもらうのではなく（物を買わずな）、気持ちよく帰ってもらうこと（気持ちよく帰ってもらえ）に心がけている。



## 今後の予定

次回の分科会は、平成 19 年 10 月 18 日（木）に開催いたします。

### <主な内容>

- 地域資源の検討
- 南三重ブランドの検討

## 意見を募集します！

南三重ブランド及び売り込み方の考え方等について産業振興分科会以外の幹事様からも積極的な意見を募集したいと思います。

右記問合せ先まで  
ご連絡下さい

### ● 問い合わせ・連絡先

紀勢道整備に伴う地域活性化検討委員会

<事務局>

東紀州観光まちづくり公社

<問合せ先>

□紀北事務所（担当：松田）

電 話：0597-23-3784

F A X：0597-23-3785

E-mail：[matsuk15@pref.mie.jp](mailto:matsuk15@pref.mie.jp)

□紀南事務所（担当：大崎）

電 話：0597-89-6172

F A X：0597-89-6184

E-mail：[oosaki@kassay.org](mailto:oosaki@kassay.org)